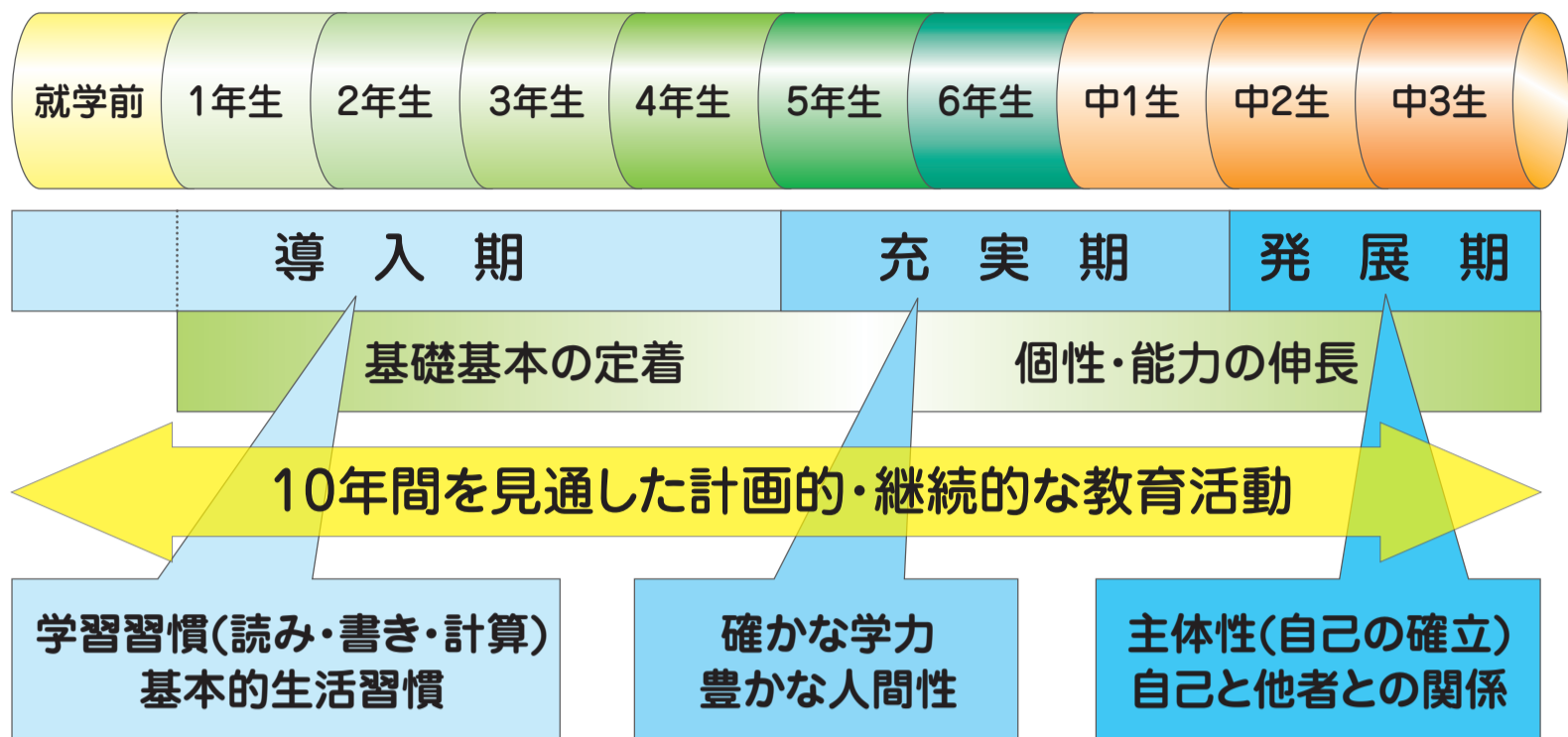
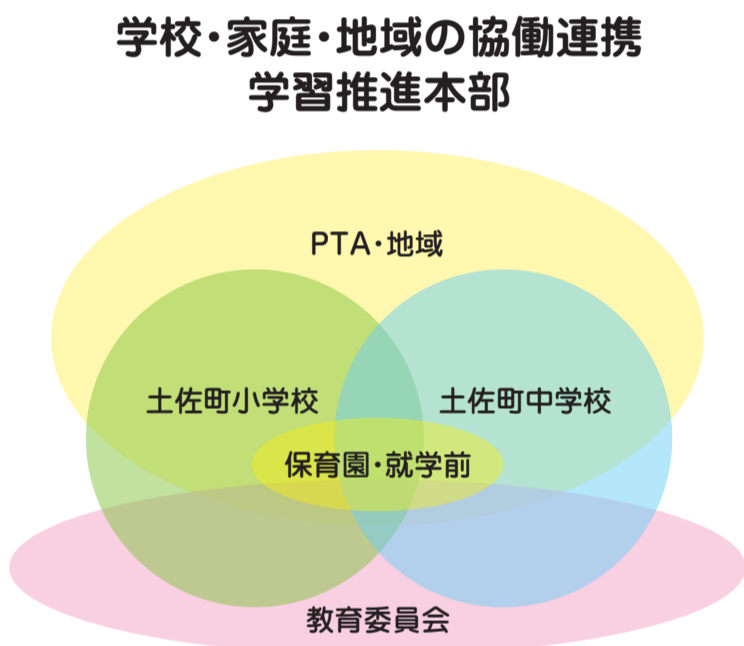


10年間を見通した学校教育

(保育・就学前の教育を含めた15年間の軸にします)



学校・家庭・地域が協働・連携した地域の学校化



- ① 学校応援団
- ② 放課後子ども教室
- ③ 生涯学習学校

○学校応援団は、学校教育で行われる児童生徒のさまざまな活動を支援します
○放課後子ども教室は、放課後から下校時間までを有効活用した体験活動などを支援します
○生涯学習学校は、学校応援団の活動や放課後子ども教室の支援を行いながら、自分にあった内容(希望する内容)で、教室に入って児童生徒と一緒に学校が行う授業を受けられます

新しい学校ですすめる教育活動

◎小学校教育と中学校教育の円滑な接続 ～ 子どもの連続した成長・発達に対応した学習指導

- 児童・生徒理解を基盤とした小・中教員の授業連携(合同での授業や授業参観など)
- 9年間を見通したカリキュラム(学習指導の計画や教育課程)と実践
- 主体的な学びと学びあい
- 中1ギャップ(中学校生活になじめない状態が長期間続くこと)の解消

◎中学校教員の専門性を生かした小学校の一部教科担任制による授業

◎小学校全学年への外国語活動(英語)の導入

◎国語力向上の継続的な取り組み

◎保育と小学校教育の円滑な接続 ～ 保育や学びを小学校につなげる

- 保育園と小学校の交流による小1プロブレム(小学校生活になじめない状態が長期間続くこと)の解消
- 保育園保護者会と小学校PTAとの連携

◎統合前の各校区(各地域)に根ざした教育の再構築

- 新たな“特色ある学校”づくり
- 土佐町小学校としての地域教育

